

The Chronomètre Souverain

洗練と簡潔を語る、高精度なリストウォッチ

高精度を保つために、簡潔な設計を採用したクロノメーター・スヴラン。複雑時計へのアンチテーゼとして掲げられたこの時計は、フランソワ・ポール・ジュルヌの多様性を語る作品です。

クロノメーター・スヴランは、19世紀のマリンクロノメーターから発想を得た時計です。その設計は、時計製作における夢を最高峰の技術で実現したものであるといえるでしょう。

ダイヤルには、完璧な調和が見てとれます。7時半位置に配置されたスモールセコンドダイヤルに十分なスペースを与えるため、インデックスのサイズが見直されました。これによりダイヤルは優美さと繊細さとを兼ね備えるようになったのです。フランソワ・ポール・ジュルヌは自身のクロノメーターが、ひと目で必要な情報を得られるものであることを望みました。レイアウトは彼の作品であることを実感させるものであり、また単なる時間表示にはとどまらないエレガントな表示といえるでしょう。偏芯したスモールセコンドは、心臓部であるムーブメント、そして難解な輪列配置を明らかにしてくれます。

ケースバックからムーブメントを眺めると、駆動輪列は隠され、テンプと脱進機はムーブメントから独立して置かれているのがわかります。フランソワ・ポール・ジュルヌは、駆動輪列を文字盤側に置き、対して2番車だけをムーブメント側に見せることで、テンプが独立していることを強調してみせたのです。

18Kローズゴールドで製作された毎時2万1600振動の手巻きムーブメントは、簡潔な機械がときに素晴らしい魅力を発することを示した好例であるといえるでしょう。古典的な構成を持つこの高精度時計は、ふたつの香箱を持っています。並列に置かれたふたつの香箱により、約56時間というパワーリザーブの間、均一したトルクが供給されます。

クロノメーター・スヴランとは独創性と、設計に対する厳密さの表れともいえるでしょう。このモデルの設計に際し、フランソワ・ポール・ジュルヌは、正確な機械式時計を生み出す技術が、時計全体の美しさと融合するように心を配りました。

文字盤に記された“*Invenit et Fecit*（発明し、製作した）”というロゴは、F.P.ジュルヌの時計が、卓越した自社製ムーブメントを持つこと、そしてジュネーヴにある工房で発明され、製作されたことを証しています。

The Chronomètre Souverain

クロノメーター・スヴラン 精度への挑戦

もっとも大きな時計メーカーにとっても、まったく新しいムーブメントの設計は大きな課題です。フランソワ-ポール・ジュルヌも、クロノメーター・スヴランについてこう語っています。

「シンプルでありながら、完璧な時計を作る技術を得るのに、何年もの時間を要しました」。

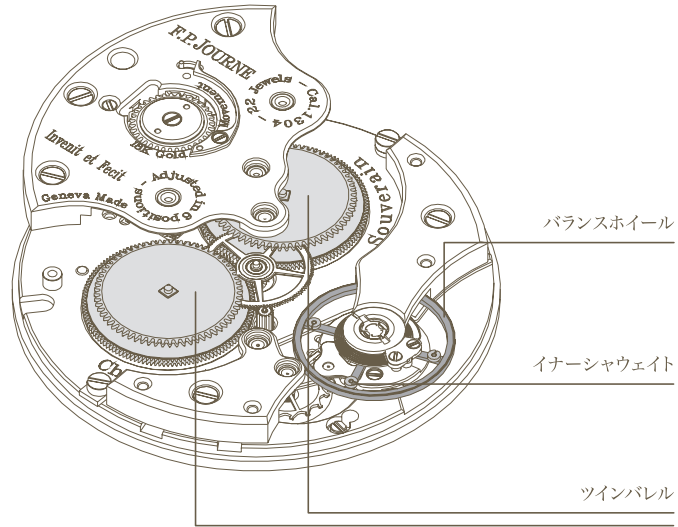
クロノメーター・スヴランは、計時というものに対する並外れた、そして独自の回答であり、高級時計の世界における愛好家たちを惹きつけてやまない存在となることでしょう。計時の伝統に従って設計されたこの正統派クロノメーターは、きわめて薄いムーブメントを搭載しています。18Kローズゴールド製のブリッジとベースプレートを備えたムーブメントの厚みはわずか3.75mm。非常に高い技術で設計されたことを物語ります。

伝統を踏まえながらも斬新な意匠を持つクロノメーター・スヴランは、美しいギョーシェ仕上げを施したシルバーダイヤルの中心に、2本のブルースチールの時分針を備えています。ケースサイズは38mm、または40mm。厚みはケースサイズにかかわらず、わずか8.6mmに過ぎません。

スモールセコンドは文字盤左側の7時半位置に、パワーリザーブ表示は文字盤右側の3時位置にあります。計時の伝統から生み出されたクロノメーター・スヴラン。この時計を所有することは、時間を楽しむ術を知る人に究極の贅沢をもたらしてくれることでしょう。

クロノメーター・スヴランのムーブメントを巻き上げるという行為は、やがて経験すべき時間をあらかじめ準備する、という行為に例えられるかもしれません。またそれは、人生のあらゆる瞬間をともにする忠実な友を手にするということであり、卓越した知識、科学、そして芸術を手にするということでもあるのです。

ムーブメント



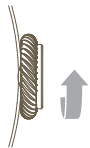
この独創的なムーブメントは、ふたつの主ゼンマイを搭載しています。それぞれの主ゼンマイは2番車に対して並列に置かれた香箱の中に内蔵されています。この配列はフランス製のマリンクロノメーターから発想を得たものであり、伝統的な時計作りと、非常に高い駆動効率を両立させたものです。

それぞれの香箱には、低トルクで安定した力を供給する主ゼンマイが収納されます。これにより、ムーブメントは高い効率と、安定したトルクの伝達を可能とします。

またこの時計は、時計の緩急を調整する錘を備えた、特別なテンプを備えています。

リューズ

1 | ポジション 巻き上げ



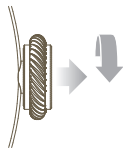
巻き上げ

リューズがポジション**1**にあるときに抵抗を感じるまで前方に巻き上げる。

時刻合わせ

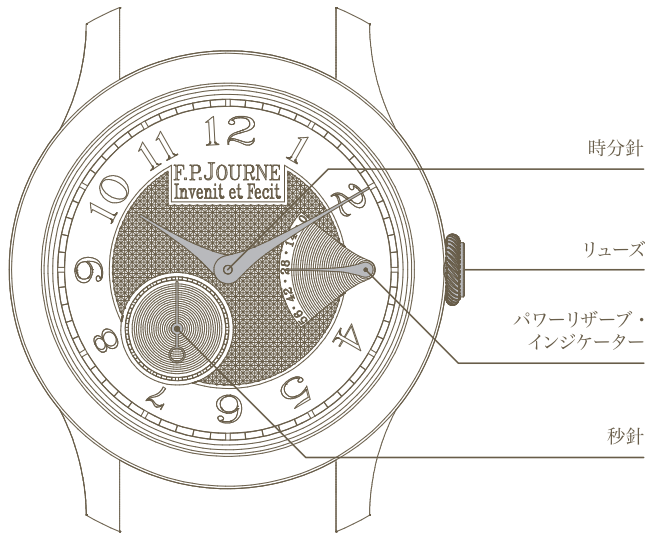
リューズをポジション**2**まで引き上げ回転させ正しい時刻に合わせる。反時計回りに針を進めることは避けて頂きますようお願い致します。

2 | ポジション 時刻合わせ



注意

時計を使用する場合には必ずポジション**1**でご使用ください。



技術仕様

ムーブメント	キャリバー1304 手巻き：全巻きにはリユーズを38回転 18Kローズゴールド製ムーブメント
ムーブメントのサイズ	ムーブメント直径： 30.40 mm ケーシングした状態での直径： 29.60 mm 全高： 3.75 mm 巻真までの高さ： 2.30 mm 巻真のネジ部分の直径： S0.90 mm
バランスホイール	4つのイナーシャウェイト アナクロン フリースプリング・フラットヘアスプリング 可動ヒゲ持ち ヘアスプリングとコレットはレーザーにて固定 ヘアスプリングはヒゲ持ちヘピンによって固定 振動数： 21,600 v/h, (3Hz) 質量： 10.10 mg*cm ² 拘束角： 52° 振り角： 文字盤上 全巻上げ： > 320° 文字盤上 24時間後： > 280°

主な特性	並列に配置された 2個の香箱 2ポジションを持つリユーズ ポジション2での時刻調整
脱進機	15枚の歯を持つガンギ車
表示	中心に配置された時分針 7時半位置に配置された秒針 3時位置のパワーリザーブ・インジケーター
持続時間	56時間
装飾	コート・ド・ジュネーブ仕上げを施したブリッジ ペルラージュ仕上げを施したベースプレート ネジは面取り、及び研磨仕上げ ブリッジの位置を決めるためのピンは研磨仕上げ
ケース	プラチナもしくは18Kローズゴールド製 直径： 40 mm 全高： 8.60 mm
部品点数	石数： 22 ムーブメント（文字盤含まず）： 161 総部品点数（ケース、ストラップ込）： 198

メンテナンス

より良い状態でご使用いただく為、4年毎のオーバーホールをお勧め致します。

保証書

保証書の原本は大切に保管して頂けますようお願いいたします。いかなるアフターサービスのご提供に際しましても、ご提示をお願いしております。また、アフターセールスサービスはF.P.ジュルヌブティック並びに正規代理店でのみ受け付けております。

保証

お客様のF.P.JOURNE “Invenit et Fecit”の時計は保証書の裏に明記された購入日から24ヶ月間、いかなる製造上の欠陥に対しても保証されます。（但し、ご購入時に弊社にて顧客登録をおこなっていただいたお客様に限り、上記保証期間が適用されます）保証書はF.P.ジュルヌブティック並びに正規代理店においてすべての必要事項（シリアルナンバー、購入日、販売店の店印）が記入されている場合に限り有効です。この保証は腕に装着している場合でも不適切な使用、事故・災害、改造といったことによって受けたダメージについては適用されません。

保証期間の延長

ご購入頂いた日から30日以内に、cs@fpjourne.com のメールアドレスに「START」という文字を送っていただくと自動的に延長保証の為のサイトのアドレスが送られてきます。そのサイトに必要事項を記載していただくと保証期間が一年延長になります。